

毎月つみたて『らくちんファンド』は1,000円から

らくちんファンド

追加型投信 / 内外 / 株式 / ファンド・オブ・ファンズ

子どもたちに夢を。

らくちんファンド

検索

clover
asset management

らくちんファンド運用状況のご報告

(基準日 6月30日現在)

→ 基準価額と純資産総額の推移



→ 期間別騰落率 (%)

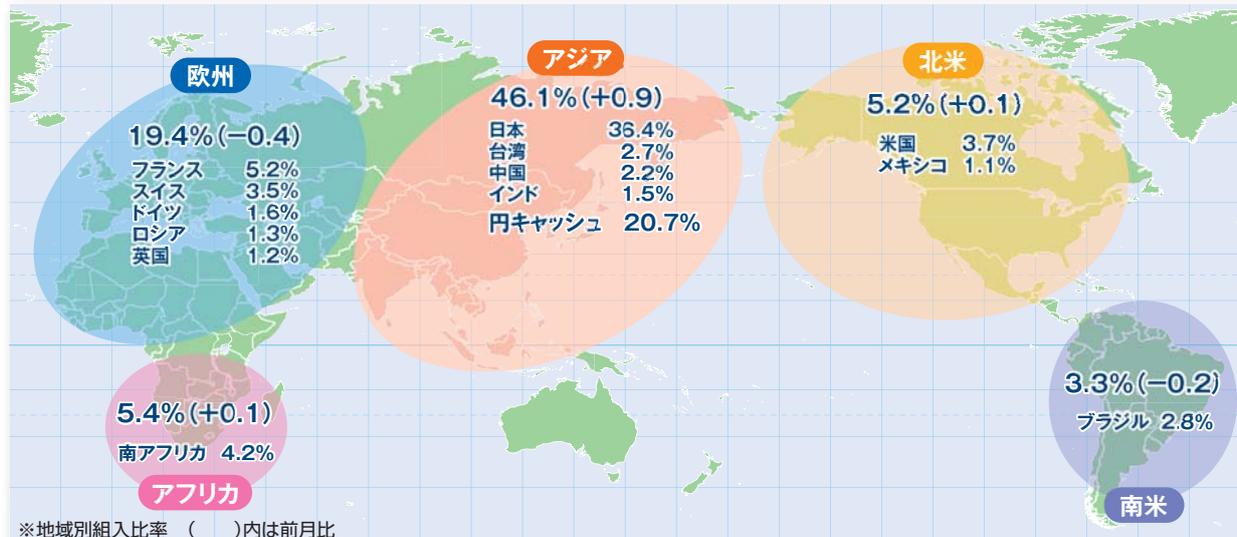
1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
0.1	-0.4	-0.6	5.1	-14.4	-15.2

→ らくちんファンド概要

基準価額	8,483円
純資産総額	478,321,845円
設定日	2008年4月24日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月25日

主な投資対象国

(基準日 6月30日現在)



マーケット・ファンドの動き

米国では6月末をもって、昨年11月から続いていた量的金融緩和の第二弾が終了しました。QE2と呼ばれる今回の緩和で、6,000億ドル(約48兆円)の資金が市場に流れ、株式市場(NYダウ)はこの間、10.7%上昇。商品市場では金価格を筆頭に銀、原油、穀物などが大きく上昇することになりました。日本の株式市場(日経平均)も上昇したものの、+4.9%と米国の半分程度でした。

QE2が終了することへの懸念、ギリシャをはじめとする欧州債務問題、米・住宅価格の下落など、先行き不安はあるものの、米株式市場など世界の株式市場は意外にしっかりとした動きをしていると感じています。その要因は、企業業績が好調なこと、日米の企業では過去最大と見られる豊富な手元流動性などに投資家は買う理由を求めているのではないのでしょうか。新興国においては、依然利上げに対する懸念は強いものの、これまでの利上げ効果から物価上昇圧力が徐々に弱まってきています。インフレが収まり、経済成長が大きく低下しないようであれば、引き続き投資対象としての魅力は高いと見ています。

世界的に見て、まだまだ一直線に上昇して行くような状況とは見ていません。ひと波乱ふた波乱ありそうな夏場でもありそうです。そうした中で、日本株については、底堅さがあり、先月から下げたところを少しずつ買っており、継続していく予定です。

当レポートは、らくちんファンドの運用状況等の情報提供を目的として、クローバー・アセットマネジメント株式会社が作成したものです。当レポートは信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・安全性を保証するものではありません。らくちんファンドの受益権の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容を確認の上、ご自身の判断でお申込みください。記載された内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

らくちんファンド

追加型投信 / 内外 / 株式 / ファンド・オブ・ファンズ

子どもたちに夢を。

らくちんファンド

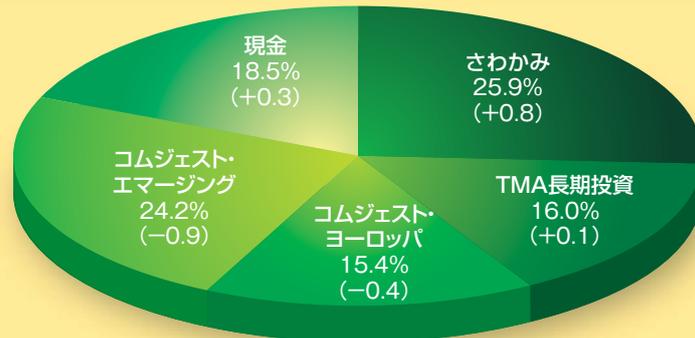
検索

clover
asset management

組入状況

(基準日 6月30日現在)

→組入れ比率



※ ()は前月比

TMA長期投資					基準価額:8,539円	純資産:1,822百万円
順位	銘柄	国名	業種	比率%		
1	キーエンス	日本	産業用エレクトロニクス	3.7		
2	関西ペイント	日本	基礎素材	3.4		
3	ユニ・チャーム	日本	家庭用品	3.3		
4	シマノ	日本	機械	2.9		
5	テルモ	日本	医薬品・ヘルスケア	2.9		
6	キャノン	日本	産業用エレクトロニクス	2.7		
7	ヒロセ電機	日本	電子部品	2.7		
8	エア・ウォーター	日本	基礎素材	2.7		
9	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	2.6		
10	日本電産	日本	電子部品	2.4		

コムジェスト・ヨーロッパ					基準価額:8,525円	純資産:1,863百万円
順位	銘柄	国名	業種	比率%		
1	DANONE	フランス	生活必需品	7.0		
2	INDITEX	スペイン	一般消費財・サービス	5.3		
3	L'OREAL	フランス	生活必需品	5.3		
4	SODEXO	フランス	一般消費財・サービス	5.0		
5	COLOPLAST -B	デンマーク	ヘルスケア	4.9		
6	DASSAULT SYSTEMES SA	フランス	情報技術	4.8		
7	ESSILOR INTL	フランス	ヘルスケア	4.6		
8	LVMH MOET HENNESSY	フランス	一般消費財・サービス	4.5		
9	SAP AG	ドイツ	情報技術	4.4		
10	HEINEKEN NV	オランダ	生活必需品	4.1		

さわかみ					基準価額:12,471円	純資産:242,351百万円
順位	銘柄	国名	業種	比率%		
1	トヨタ自動車	日本	輸送用機器	3.94		
2	ブリヂストン	日本	ゴム製品	3.14		
3	三菱重工業	日本	機械	2.86		
4	商船三井	日本	海運業	2.76		
5	パナソニック	日本	電気機器	2.49		
6	国際石油開発帝石	日本	鉱業	2.47		
7	リコー	日本	電気機器	2.24		
8	花王	日本	化学	2.21		
9	デンソー	日本	輸送用機器	1.97		
10	信越化学工業	日本	化学	1.65		

コムジェスト・エマーゼング					基準価額:9,301円	純資産:2,689百万円
順位	銘柄	国名	業種	比率%		
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR-ADR	台湾	情報技術	5.8		
2	JBS SA	ブラジル	生活必需品	4.1		
3	GOLD FIELDS LTD	南アフリカ	素材	4.0		
4	BUNGE LTD	アメリカ	生活必需品	3.8		
5	ANGLOGOLD ASHANTI LTD	南アフリカ	素材	3.6		
6	BHARTI AIRTEL LTD	インド	電気通信サービス	3.5		
7	RANDGOLD RES LTD	マリ	素材	3.5		
8	SABMILLER PLC	南アフリカ	生活必需品	3.5		
9	TENCENT HOLDINGS	中国	情報技術	3.3		
10	MTN GROUP LTD	南アフリカ	電気通信サービス	3.2		

※業種分類は各運用会社によって異なります。

当レポートは、らくちんファンドの運用状況等の情報提供を目的として、クローバー・アセットマネジメント株式会社が作成したものです。当レポートは信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・安全性を保証するものではありません。らくちんファンドの受益権の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容を確認の上、ご自身の判断でお申込みください。記載された内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

らくちんファンド

追加型投信 / 内外 / 株式 / ファンド・オブ・ファンズ

子どもたちに夢を。

らくちんファンド

検索

clover
asset management

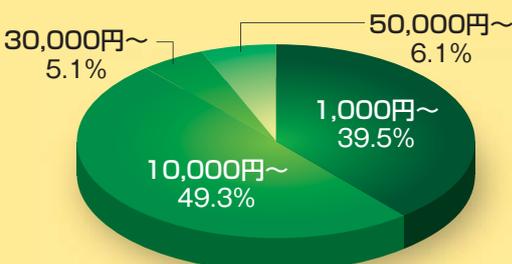
みなさまの『らくちんファンド』

(基準日 6月30日現在)

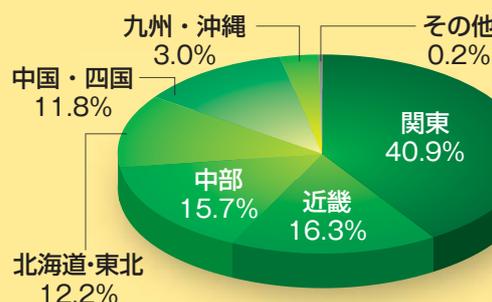
→ 『らくちんファンド』 購入者推移 (件)



→ 『らくちんファンド』 毎月積み立て状況 (%)



→ 『らくちんファンド』 地域別購入者 (%)



業務管理部からのお知らせ

【「お取引残高報告書 兼 残高照合通知書」の発送について】

「お取引残高報告書 兼 残高照合通知書」を発送いたしました。

今回は2011年4月～6月末までに受渡日(お客様へファンドまたは資金が渡った日)が到来したお取引があったお客様が発送の対象となっております。

発送対象となるお客様のうち、残高がある方には、6月末時点の基準価額での時価評価が記載されておりますのでご確認ください。

ご不明な点等ございましたら、当社業務管理部までお問い合わせください。

クローバー・アセットマネジメント株式会社

業務管理部 東京：03-3222-1220 / 大阪：06-4790-6200

E-mail: gyomu@clover-am.co.jp (受付時間: 平日 9時～17時)

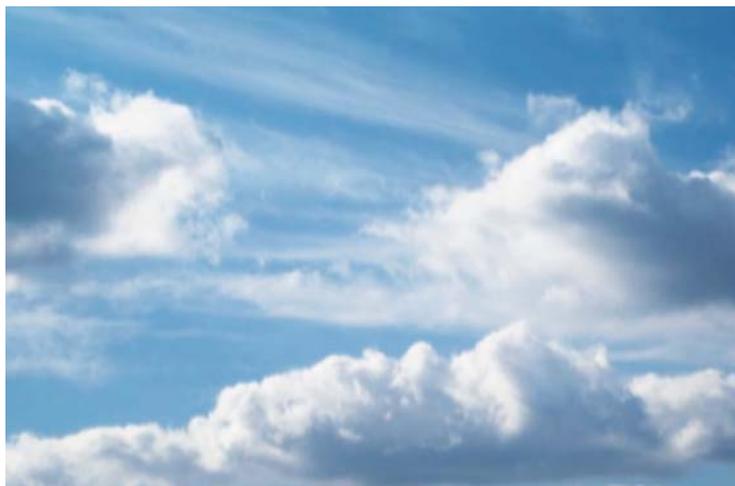
当レポートは、らくちんファンドの運用状況等の情報提供を目的として、クローバー・アセットマネジメント株式会社が作成したものです。当レポートは信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・安全性を保証するものではありません。らくちんファンドの受益権の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容を確認の上、ご自身の判断でお申込みください。記載された内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

らくちんライブラリー

『クラウド』

最近、「クラウド」という言葉をよく耳にしたり、新聞などでもたびたび目にします。クラウド・コンピューティング、クラウド・サービスとして、よく使われています。

クラウド (cloud) = 雲ですが、ここでは、インターネットなどを通じたネットワークという意味で使います。通常のコンピュータやパソコンには、ハードディスクやソフト、各種データなどが入っており、その保管・管理は通常それ自体で行っています。これがクラウド・コンピュータになると、最低限の接続環境（インターネットや携帯端末など）を備えた機器を持っているだけで、いつでも、どこからでもデータやソフト環境にアクセスすることができるのです。これまで各自が持っていたハードディスク、ソフトやデータ、或いはサーバーなども一括してネット

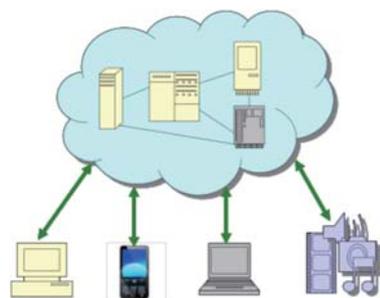


ワーク上で共有されることとなります。これがクラウドの基本概念です。サーバーや各種データも分散的に管理されることで、一極集中によるリスクも排除されます。

共通した機能なら、みんなで一緒に使った方が、効率的で、コストも安くなり、機能の向上も簡単に行えることとなります。バージョンがアップしたからと言って、ソフトなどをいちいち買い換える必要もなくなりそうです。容量不足などパソコンの陳腐化に悩まされる必要もないかもしれません。災害などでデータを消失してしまう可能性も非常に少なくなりそうです。

こうしたサービスが広く一般に広がることで、将来には、情報やインターネット・テクノロジーというものが、まるで電力やガス・水道といった公共サービスへと発展して行くのではないのでしょうか。このように、あつて当然の世界は、コモディティ化とも呼ばれています。

つい先日、米アップルは、クラウド・サービスである「アイ・クラウド (i cloud)」を正式に発表しました。アイ・フォン (i phone)、アイ・パッド (i pad) などと連携して、言葉や画像などのコンテンツをデータセンターで管理するというサービスです。一歩先を行くサービスとして注目されました。



同社最高経営者のスティーブ・ジョブズ氏は記者会見でこう述べていました。「もはや競争の相手はソニーでもサムスンでもない」。競争相手とは、顧客の数が10億人を大きく超えるインドの人口に匹敵しつつあるグーグルやアマゾン、フェイスブックだということです。最近では、アップル、グーグル、アマゾン、フェイスブックのことを「クラウド・キャピタル」と呼ぶそうです。クラウドを駆使し、人々の生活スタイルや産業構造までも変えながら、巨額な利益を上げていく企業のことだそうです。10億人の顧客を抱えるからこそできることなのです。ところで、この4社すべてが米国企業です。米国経済の強さと奥深さは、こうした新しいものを創造していく力にあるのではないのでしょうか。

セミナー報告

6月12日(日)、岡山で待ちに待った「考えることの大切」セミナーに講師として、参加してきました。待ちに待った理由は、「考える」をテーマに主催者の石井達也さんが企画を練りに練り、相当時間を掛けたことを知っていたからです。

鎌倉投信の代表である鎌田さんとは、初めてのジョイントセミナーでした。これだけでも面白いセミナーになると思っていたところ、さらに講師として衆議院議員の逢沢一郎さんも参加すると聞いた時には正直びっくりしました。セミナー時間はいつもの3時間では済むはずありません。朝の10時から夕方5時までの1日セミナーとなり、懇親会までやるということで、結局、半日(12時間)を費やすことになりました。驚くことに大半の方が半日お付き合いいただいたそうです。

主催者である石井さんの企画力、それと人徳には恐れ入りました。以下は、石井さんの承認を得て、彼のブログを編集したものです。

6月12日は『考えることの大切さ』セミナーでした♪満員御礼どころか定員オーバーでしたがすごく楽しい一日となりましたo(^▽^)

まず、クローバー・アセットマネジメント西生智久さんの『ころりん』から始まりました♪

どちらが早く坂道を転がり落ちるかという至ってシンプルな実験なんですが、みんな合わないわけでありませ(笑)自分で仮説を考えていくわけですが、やってみれば結果は一目瞭然です！これが行動の大切さを教えてくれます。そしてとても簡単そうな問題なのに誰一人として全問正解することはありませんでした。これは、間違ってもイイんだということを教えてくれます！ここが今の教育の在り方などに疑問を呈してくれるように思うのです。

次に鎌倉投信の鎌田恭幸さんのお話に繋がりました。鎌田さんは様々な経営者の方々とお会いされています。そして鎌田さん自身も本当に様々な方々注目する素晴らしい経営者の一人でもあります。話の中で、大きく成長している企業の経営者に共通していることがあるとおっしゃっていました。それは『失敗を許す企業』でした！言い換えれば『チャレンジさせることができる企業』だそうです♪そしてこういう時期だからこそ、本物しか残らないというのです！

午後には、逢沢一郎さんが講演をしてくれました☆

はじめに、『石井さんはすごい謎な人だったけど、自分は石井さんの3倍は会いたかったと思う。なので勇気を出して電話したのが今日のきっかけです(^^)』とおっしゃっていました！なんとも嬉しい話です♪それから政党とかではなく政治というものについてお話をしてくれました。『本当は政治が好きとか嫌いとかいう次元ではないんです。日本に住んでいる限り色々なものが政治と絡んでいます。であるとするなら積極的に参加して欲しい』というものでした。

自分はこのことばにハッとさせられたように思います。本当に一日で自分も色んな視点から『考えた』セミナーでした☆

左から 西生、石井さん、逢沢さん、鎌田さん



今後のセミナー情報

当ファンドウェブサイトではセミナー情報を随時更新しています！

日時・会場

テーマ・講師

お申込み先

7月16日(土)
7月17日(日)
高知・仁淀川町
8,000円
(宿泊費、懇親会費を含む)

「山郷に心を求めてつどう会」
※下記参照

当社 西生までお問い合わせください。
03-3222-1220

7月22日(金)
19:00 ~ 21:00
池袋・勤労福祉会館
500円

「長期投資を考える」勉強会
西生 智久
(らくちんファンド担当)

小室 秀雄 様
hkomuro@tbm.t-com.ne.jp
TEL & FAX : 049-224-5183
(午後7時から午後10時迄)

8月28日(日) 札幌、9月23日(祝) 旭川、24日(土) 札幌、25日(日) 室蘭でのセミナーを計画中です。詳細が決まり次第、ホームページ等でお知らせいたします。

当社では、セミナー・勉強会の主催者を募集しております。ご要望に応じ、当社から講師が伺います。ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。(TEL 03-3222-1220)

「山郷に心を求めてつどう会」

毎年恒例の研修会です。高知県・消防職員の有志の方が主催し、消防及び医療関係機関の皆様が参加する相互連携と技術向上を図る研修および懇親会です。医療関係者以外の方、高知県在住でない方でも、ご興味のある方であれば参加可能です。

今年は甚大な被害となりました東日本大震災について、考えようということテーマに開催されます。第1日目は、「みんなで考えよう・きっと来る南海地震への提言」をメインテーマに、4名の方が提言者となり、参加者みなさんでディスカッションを行います。2日目は「震災後の日本経済・世界情勢はどうか」とのテーマで、当社西生の方からお話しさせていただきます。最後に全員で「私たちはどう考える？」ということで再度ディスカッションを行う予定です。今年は、聞くだけでなく、参加者一人ひとりが「考え」ながら、なにをすべきかを真剣に討論する場になりそうです。

1日目の夜は、高知で、とれたての川魚、肉に野菜を食べながらの懇親会も予定されています。

たまには地方で、観光を兼ねた研修会に参加するのもいかがでしょうか。気分転換にもってこいです。